

留学生奨学金

団体名	2022年度 大塚敏美育英奨学財団（大学推薦）（No.012）
応募資格 （申込書を提出する際は必ず□を「√:チェック」すること）	<p>□ 大学院正規生として在学し、工学(ただし医学・薬学に関連の深い分野に限る)・経営学に関連する分野を研究する学業優秀な私費外国人留学生（在留資格が「留学」の者に限る）※2023年9月修了予定者は対象外</p> <p>【工学系】博士後期課程に在籍し、人間医工学、生体材料工学及び生命情報学・計算科学等、医学・薬学に関連の深い工学に関する研究をしている者（例：検査・分析機器の開発、生体材料工学、光学機器開発、放射線(治療・診断)、ロボット工学等の人間医工学、医薬生物・ゲノム統計解析等の生命情報学・計算科学、創薬に関わる研究等）</p> <p>【経営学系】博士前期課程又は博士後期課程の者（経営の基盤ができていない発展途上国出身の留学生は「国際関係学分野」も対象に含む）</p> <p>□ 標準修業年限内での修了が見込める者（採用後に卒業延期となった場合は奨学生資格が取り消される。）</p> <p>□ 2022年4月1日時点で満38歳以下の者</p> <p>□ <u>これまで直接応募で一度でも財団の奨学生として採用された者、又は過去に応募し不合格になった者は対象外</u></p> <p>□ <u>応募、書類選考、面接、認定式の時点で日本国外にいる人は対象外</u></p> <p>□ <u>奨学期間中に合計40日以上日本を離れる者は対象外（帰省・旅行等も含む）</u></p> <p>□ <u>応募時点で滞日期間が7年を超える者は選考対象外</u></p> <p>□ 国際的視野を持ち、将来、日本と母国の架け橋としてリーダーシップを発揮できる者</p> <p>□ 革新的な研究に携わる者</p> <p>□ 奨学期間中に研究成果が見込まれる者</p> <p>□ 学費の支弁が困難と認められる人</p> <p>□ 当財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者</p> <p>□ 日本語を学ぶ意欲のある者</p> <p>□ 財団に提出する書類（申請書類を含む）に対して指導教員などのしかるべき指導、チェックを受けられる者</p>
支給金額	年額200万円、150万円、又は100万円 （財団選考委員会による評価に応じて決定）
支給期間	2022年4月～2023年3月までの1年間
募集人数	工学系2名、経営学系2名
応募締切	2021年11月2日（火）午前中 国際交流課締切（厳守）
最終結果等	2022年4月下旬
併給の可否	不 可
提出書類 （申込書を提出する際は必ず□を「√:チェック」すること）	<p>●国際交流課にメールにより申請してください。 メールアドレス：intl-ryulife@office.kobe-u.ac.jp</p> <p>●メールには下記のことを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メールの件名：（No.〇〇〇）奨学金申請について ・メールの本文：下記の奨学金を申請します。 奨学金名：〇〇奨学金（No.〇〇〇） 学籍番号：▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲ 氏名：□□□□ <p>●応募申込書（学内選考用）に必要な事項を記入の上、メールに添付して提出してください。</p>
備 考	学内選考通過者には、 <u>11月中旬に国際交流課から直接連絡</u> します。 連絡がない方は学内選考不通過ということでご了承ください。
アドバイス・情報	財団における選考方法：書類選考及び面接 *奨学生願書：英語で記入可。ただし、日本語訳を添付すること。 *面接：2022年2月中（予定） （注）奨学生願書を日本語で記入した場合は、面接は日本語で行われる。 奨学生願書を英語で記入した場合は、英語での面接も可能。

2022年度（大塚敏美育英奨学財団(大学推薦)No.012）応募申込書(学内選考用)

1. 氏名・国籍 _____
 (フリガナ) _____
 (漢字又は英語表記) _____

2. 生年月日 _____年 _____月 _____日生(満 _____歳) (男 女) (未婚 既婚)

3. 所属学部・研究科名 _____ (学籍番号: _____)
 学部 _____ 学科 _____
 研究科 _____ 修士 博士 _____ 年次 _____
 (2022年4月現在)

4. 現住所 (〒 _____)

5. 連絡先 携帯電話番号 _____ E-mail _____

6. 住居状況(該当箇所に☑を付けること。)
 民間アパート・マンション 公営住宅 寮 その他公的留学生住宅 兵庫国際交流会館
 神戸留学生会館 学生寮(インターナショナルレジデンスを含む) 自宅(親、配偶者等が借り受けている住宅を含む)
 知人宅・ホームステイ その他

* 申請者が負担している家賃の額: _____ 円
 (家賃には、共益費、敷金、管理費、食費等を除く実質家賃。共同で借り受けている場合は人数で案分した 金額を記入すること。
 家族や夫婦の場合で、申請者が家賃を負担している場合は案分は不要。ただし、配偶者が学生の場合は案分すること。)

7. 授業料免除状況(過去1年間の免除状況について該当するものに☑を付けること。)

2020年度 後 期: 申請せず 免除なし 半額免除 全額免除
 2021年度 前 期: 申請せず 免除なし 半額免除 全額免除

8. 奨学金受給状況(2021年度の受給状況を記入すること。)

受 給: あり なし
 受給ありの場合
 奨学金の名称及び金額 _____ (_____ 円/月額)

9. 家族構成(同居している家族、同居人について記入すること。)
 ※家族に国費留学生がいれば同居人氏名欄に氏名の後ろに(国費)と記入してください。

同居人氏名	続柄	年齢	同居人の勤務先又は学校名	社会人・学生の別

10. 親、家族からの仕送り等(授業料を除く)があれば、平均月額を記入すること。
 なければ「なし」と記入すること。 _____ 万円/月

11. 現在行っているアルバイトの額を記入すること。 _____ 万円/月

大学から推薦を受けて、財団等から合否結果待ちの奨学会名を記入。 _____ 奨学金
 (※合否結果が出るまでは大学から推薦することはできません。)

* 申込書に虚偽の記入が認められた場合、推薦を見合わせる場合があるので、注意すること。